

金沢動物園で

3万本のコスモスが見ごろです!



金沢動物園ではコスモスが見頃を迎えています。

植物区こども広場の上(動物園入口の手前)にある約 1,500 m²の花畑に、3万本のコスモスが咲いています。

センセーションという早咲きの品種で、花の色は赤紫・ピンク・白などです。花の直径は 10 cm ほどで大きめの花を咲かせます。

花は9月下旬まで見られますが、見頃は9月中旬頃です。ぜひ、ご来園下さい。

- 金沢動物園の所在地
横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
TEL : 783-9101 FAX : 782-9972
URL : <http://www.kanazawa-zoo.org/>

- 交通のご案内

- 《電車・バスご利用の方》

- 京浜急行「金沢文庫駅」西口から京急バス「野村住宅センター行き」約 12 分「夏山坂上」下車徒歩 6 分。土日祝日は同バス乗り場より京急バス「<急行>金沢動物園行き(愛称: ZOO バス)」約 10 分「(終点)金沢動物園」下車すぐ。

- 《お車ご利用の方》

- 横浜横須賀道路釜利谷ジャンクションから金沢支線に進み専用ゲートで降りると直接高速側駐車場に入れます。または、釜下釜利谷道路より一般道路用駐車場(正面口駐車場)に入れます。

※取材される場合は恐れいりますが、管理事務所管理係(夏山口側)にお立ち寄りの上、その旨をお伝えください。※画像データが必要な場合は、ご連絡ください。

※裏面参考資料もご覧ください。

【参考資料】

和名：コスモス（秋桜）

科名：キク科

学名：*Cosmos bipinnatus Cav.*

原産地：メキシコ（日本には幕末の頃に渡来しました）

「秋桜」と書いてコスモスと読みます。

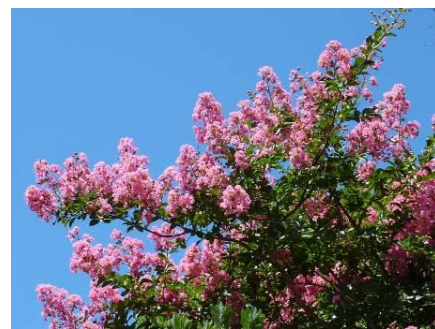
なんとなく郷愁があり、古くから栽培されていたような錯覚がありますが、実は原産地はメキシコです。日本に入ってきたのは幕末の頃で、明治42年（1909年）文部省が全国の小学校に栽培方法を付けて配布したことにより、日あたりさえ良ければどこでも育つと言う性質とあいまって、爆発的に広がったようです。

短日性の普通のコスモスの方が日本人好みだと思いますが、本園のコスモスは早咲きのコスモス（センセーションという種）で6月の月上旬に蒔いたものです。その理由は晩秋まで咲いている普通のコスモスですと来春の早々のお花畑のナノハナ播種時期が遅くなってしまうためです。現在見頃となっていますが、次から次と咲き続け、9月いっぱいが見頃かと思います。

コスモスは一輪挿しなどで水揚げが悪いようですが、熱湯で切り口を煮るとよいようです。



コスモス畑



サルスベリ

この時期園内で見られる他の花

アベリア・ムクゲ・ブッドレア・サルスベリ・クサギ・ミズカンナ・スイレン・コマツナギ・オミナエシなど

お問い合わせ先

金沢動物園 園長 内田孝司 TEL045-783-9400